

Ⅲ.福島県産の 食品について



考えてみよう！

Q1. 日本における食品中の放射性物質の基準値はどれくらい？（Bq/kg）

- 飲料水： ① 1,000ベクレル ② 500ベクレル ③ 10ベクレル
- 牛乳： ① 1,000ベクレル ② 200ベクレル ③ 50ベクレル
- 一般食品： ① 1,000ベクレル ② 500ベクレル ③ 100ベクレル

Q2. 福島県ではどんな放射性物質検査が行われているの？

- ① 農林水産物モニタリング検査
- ② 加工食品の検査

Q3. 2022年の時点で、福島県における水道水の放射性物質検査の結果はどうなっているの？

- ① 放射性物質は検出されていない
- ② とくとき検出されている

• 答え

Q1. 飲料水：③ 牛乳：③ 一般食品：③

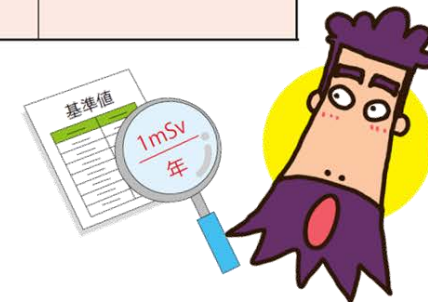
Q2. ①、②

Q3. ①

食品の基準値

食品中における放射性物質に関する指標（ベクレル/kg）の基準値

核種	日本	コーデックス	EU（欧州連合）	米国
放射性セシウム	飲料水 10 牛乳 50 乳児用食品 50 一般食品 100	乳児用食品 1,000 一般食品 1,000	飲料水 1,000 乳製品 1,000 乳児用食品 400 一般食品 1,250	全ての食品 1,200
追加線量の上限定値	1mSv	1mSv	1mSv	5mSv
放射性物質を含む食品の割合の仮定値	50%	10%	10%	30%



3

- 日本と、食品の国際基準を設定する機関であるコーデックス*やEU（欧州連合）などで基準値は違います。これは食品の摂取量や放射性物質を含む食品の割合の仮定などが異なるためです。*コーデックス委員会：食品の国際的な基準を策定する機関
 - これらの中で日本は、もっとも厳しい基準となっています。
- ※ 基準値は食品の摂取量や放射性物質を含む食品の場合の仮定値などの影響を考慮しているため、数値だけを比べることはできません。コーデックス、EUと日本は、食品からの追加線量の上限は同じ年間1ミリシーベルトです。日本は放射性物質を含む食品の割合の仮定値を高く設定していること、年齢・性別ごとの食品摂取量を考慮していること、放射性セシウム以外の核種の影響も考慮して放射性セシウムを代表として基準値を設定していることから、基準値の数値が小さくなっています。

みてみよう！

なすびのギモン

「福島県内では食品の安全性確保にどんな取組をしているの？」

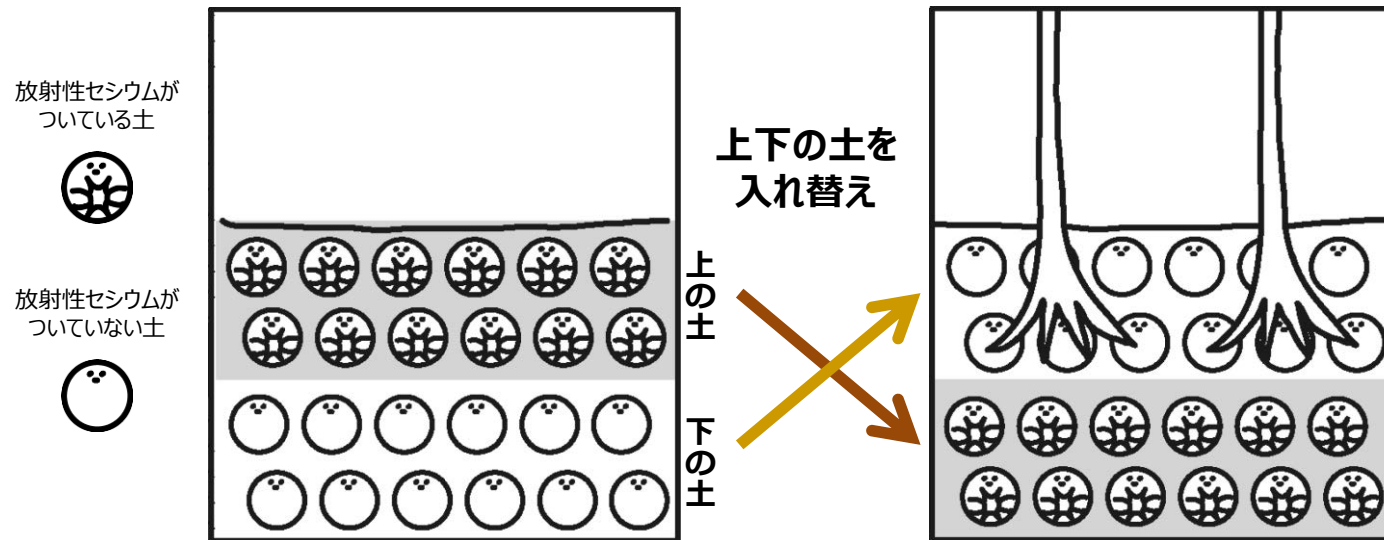


第3回

4

- 福島県内では食品の安全性確保のためにどんな取組が行われているのか、映像を見てみましょう。

反転耕



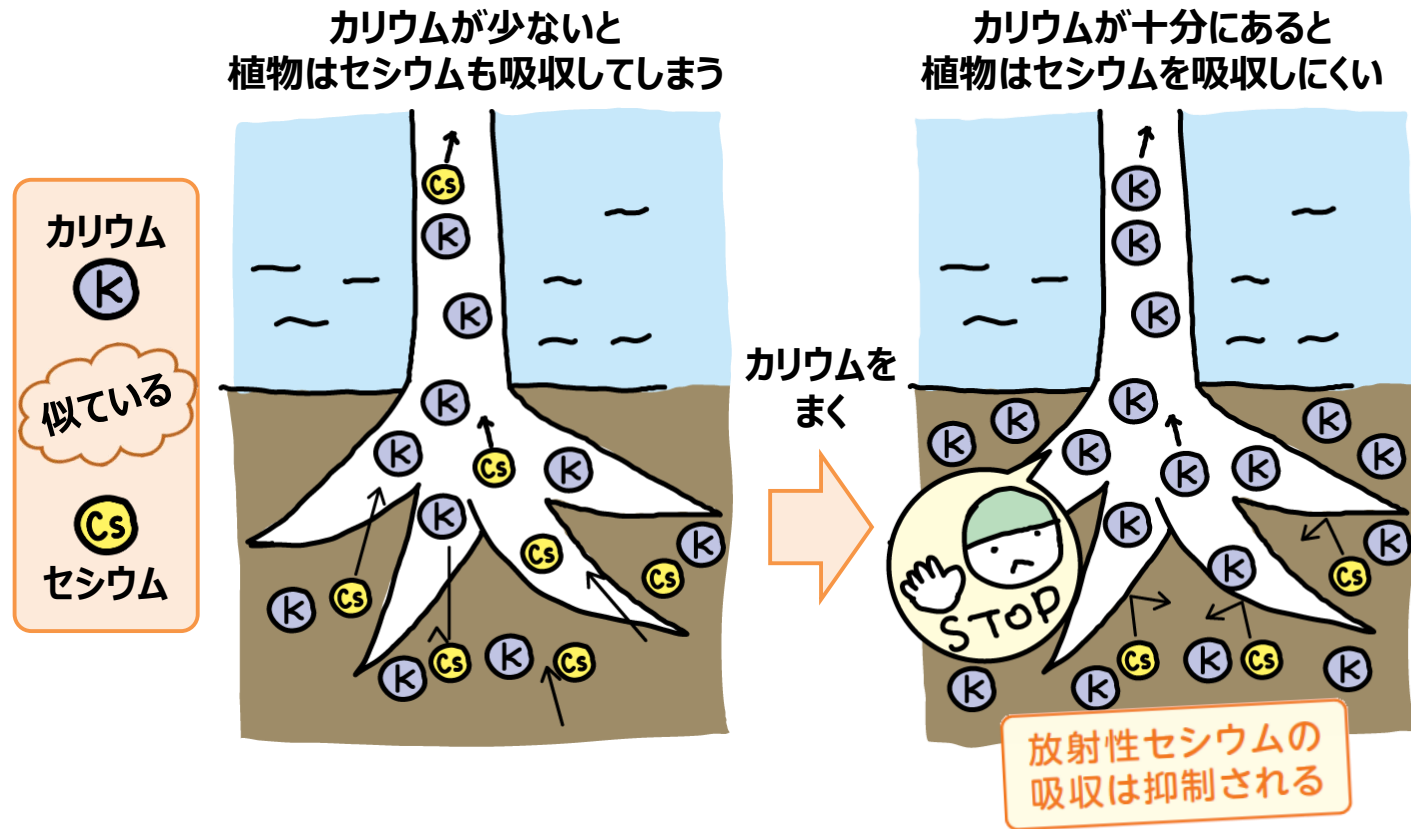
「反転耕」とは？

放射性セシウムが付着している表面にある土と汚染されていない下層の土を30cm程度の深さでひっくり返して入れ替える方法です。

植物の根が伸びている部分の土の放射性セシウム濃度を減らします。

- 福島第一原子力発電所の事故当初、放射性セシウムは、表面付近の土に吸着していて、比較的浅い場所にとどまっていた。
- そこで、植物に吸収されないように通常より深く耕す「深耕」や上下の土を入れ替える「反転耕」を行いました。

吸収抑制対策



- 稲が放射性セシウムを吸収することを抑える対策として、カリウムをまいています。
- カリウムは植物の生育に必要な肥料で、自然の状態で土の中にあります。
- 稲・大豆・そばなども同じで、カリウムが十分あると、性質の似ている放射性セシウムは吸収されにくくなるのです。

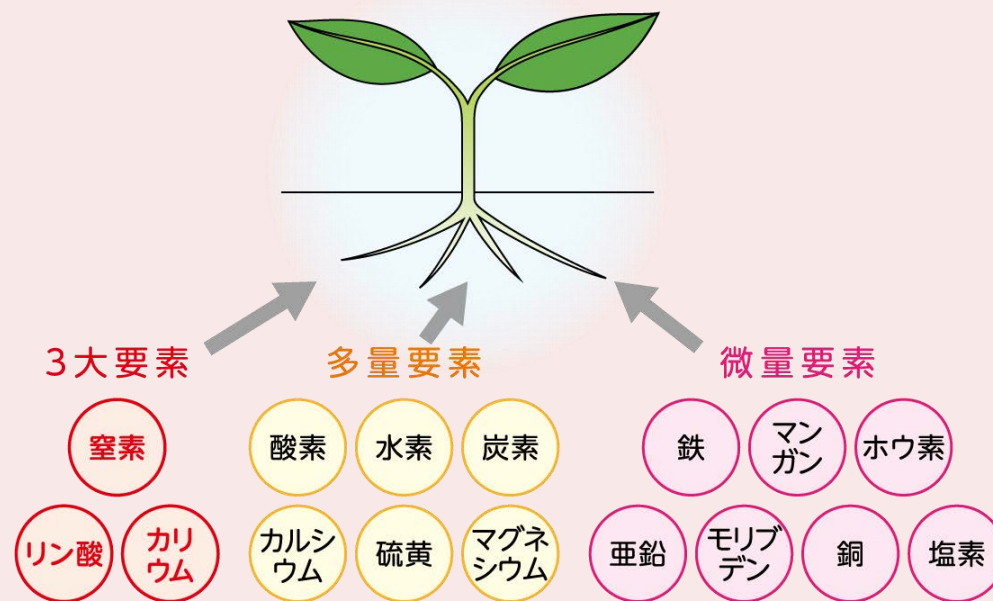


知識コーナー

植物の生育に必要な栄養素

窒素、リン酸、カリウムは植物の生育に必要な3大要素で、
カリ肥料は昔から使われています。

この3種類を含めて、植物の必須元素として16種類があります。



- 窒素、リン酸、カリウムは植物に必要な3大要素で、カリ肥料は昔から使われています。
- この3種類を含めて、植物の必須元素として16種類があります。

市場に流通する前に どんな検査をしているの？



8

- 福島県では、県産食品の安全性を確保するために、行政だけでなく、産地、生産者、流通事業者との連携で、各段階での検査を実施することで、安全な食品が出荷されています。

農林水産物モニタリング検査



- 福島県では、福島県内の農林水産物のうち、販売されるすべての食品群を対象にして、食品中の放射性物質に関するモニタリング検査を実施しています。

農林水産物モニタリング検査結果

福島県農業総合センターでの福島県産農林水産物の 放射性物質モニタリング検査結果

食品群	2012年度			2015年度			2018年度			2021年度		
	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)
穀類 (玄米除く)	2,179	10	0.46	2,724	2	0.07	236	0	0	177	0	0
野菜・果実	7,271	7	0.19	4,585	0	0	2,461	0	0	2,249	0	0
原乳	441	0	0	413	0	0	350	0	0	86	0	0
肉類	6,310	0	0	3,969	0	0	3,856	0	0	3,455	0	0
鶏卵	144	0	0	144	0	0	96	0	0	141	0	0
牧草・ 飼料作物	1,712	48	2.80	1,148	0	0	767	0	0	647	0	0
水産物 *1*2	6,916	879	12.71	9,215	7	0.08	7,134	5	0.07	4,403	3	0.07
山菜・きのこ *3	1,180	90	7.63	1,562	7	0.45	1,733	1	0.06	1,402	2	0.14

*1 2015年度で基準値超えの水産物は河川・湖沼で採取した魚類

*2 2021年度で基準値超えの水産物は海産及び河川・湖沼で採取した魚類

*3 2012年度、2015年度、2018年度、2021年度で基準値超えの山菜・きのこは全て野生のもの

【出典】福島県「ふくしま復興ステーション」農林水産物のモニタリング検査件数及び結果の推移

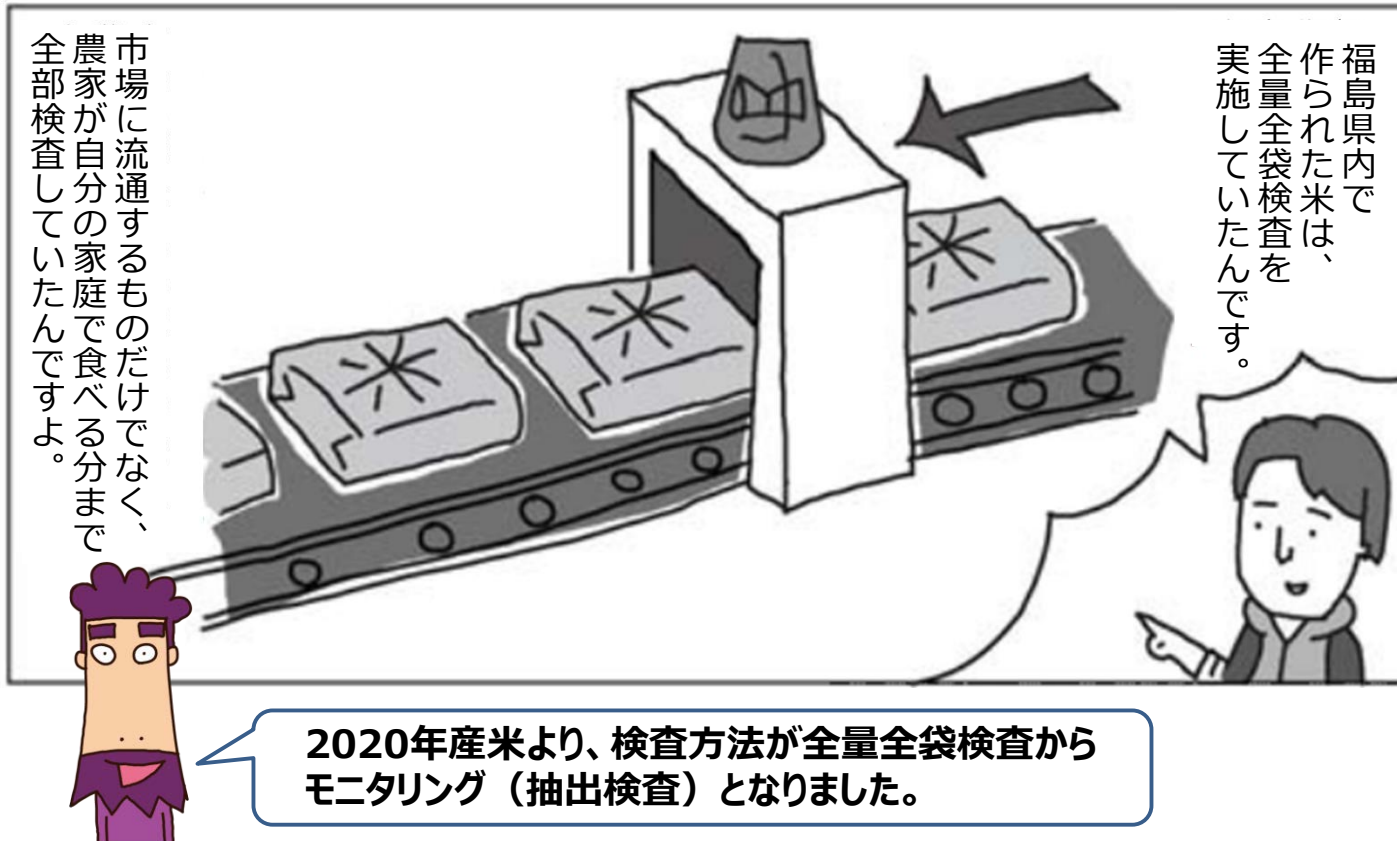
10

- 河川・湖沼の水産物と野生の山菜・きのこを除き、全て基準値以下です。
- また、検査の結果、基準値を超えた農林水産物は出荷されず、市場には流通しません。

(参考) 福島県農業総合センターでの福島県産農林水産物の放射性物質モニタリング検査結果

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/ps-monthly-report.html>

全量全袋検査からモニタリング検査へ



11

- ・ 福島県では、2012年度から県内で生産されたすべての米を対象に、米袋(30kg)単位で放射性セシウム濃度の検査を行い、安全性を確認し、出荷しています。
- ・ 2015年以降、通算5年間基準値超過がないことから、抽出によるモニタリング検査となりました。一方で、避難指示等があった一部の地域では全量全袋検査が引き続き実施されています。

(参考) <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035b/kome-kensa.html>

2021年産玄米の検査結果

全て、一般食品の基準値(100Bq/kg)以下でした

2012年産			2015年産			2018年産			2021年産		
検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)	検査件数 合計	基準値 超過件数	割合 (%)
10,346,169	71	0.0007	10,498,720	0	0	9,208,457	0	0	306,821	0	0

【出典】ふくしまの恵み安全対策協議会 放射性物質検査情報

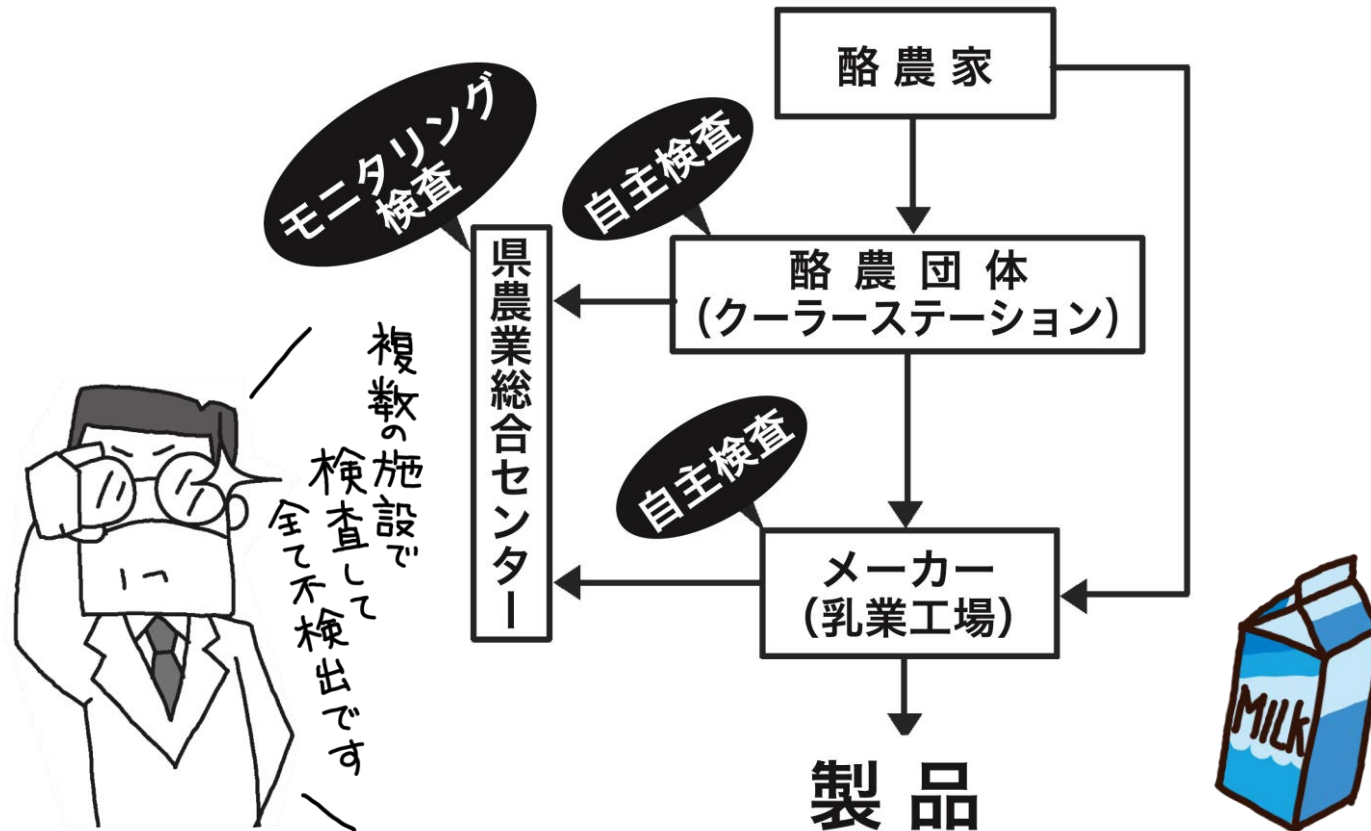
12

- 福島第一原子力発電所の事故後から年を経るごとに基準値を超える米は少なくなり、2021年度に獲れた米の検査ではすべてが基準値未満です。

(参考) ふくしまの恵み安全対策協議会 放射性物質検査情報

https://fukumegu.org/ok/contentsV2/kome_summary.html

牛乳の検査



13

- 原乳は地域ごとにクーラーステーションや乳業工場に集められ、郡山市にある県の農業総合センターでモニタリング検査を行っています。
- さらに、酪農団体、乳業工場でも自主検査を実施しています。
- 結果は、複数の施設で検査してすべて不検出（ND）*です。

*不検出（ND=Not Detected）：測定結果が検出限界値未満であったことを意味します。検査機関や測定対象物などによって放射線濃度の検出限界値があり、その数値を下回る場合は、不検出（ND）と記載されます。

福島県農林水産物・加工食品モニタリング情報

Fukushima prefecture agriculture, forestry and fisheries products processed food monitoring information

このサイトは福島県が運営しています



福島県による農林水産物の放射性物質の検査結果をお知らせしています。

English

簡化字

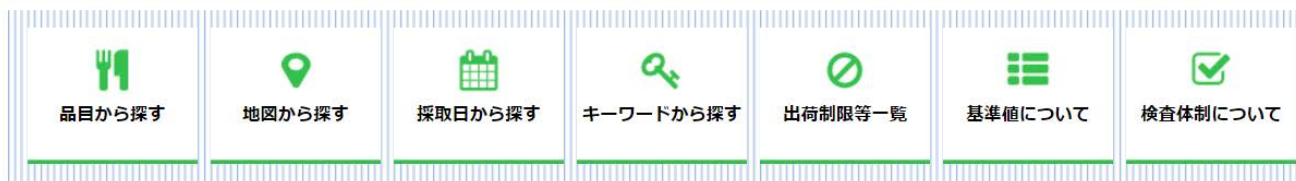
繁體字

Italiano

한글

[よくある質問と回答](#)

✓ 2018年3月1日より「ふくしま新発売。」のサイトデザインをリニューアルしました。



品目から探す

下記から品目分野を選択してください。



福島県農林水産物・加工食品モニタリング情報

検索



- 福島県は食品中の放射性物質についてモニタリングを行うとともに、その結果を速やかにホームページ「福島県農林水産物・加工食品モニタリング情報」で公開しています。



このスライドでは、最寄りのスーパーにおける取組などをご紹介します

★スーパーにおける放射性物質検査

独自の放射性物質対策を行っている



スーパーなどがあります。

ホームページをご確認ください。

- スーパーマーケットいちい

<http://www.ichii-yume.co.jp/sokutei/>

- ヨークベニマル

<https://yorkbenimaru.com/radioactivity/index.html>

- マルト

<http://www.maruto-gp.co.jp/radioactivity/>



15

(例) スーパーマーケットいちいの場合

- ・ 市場に出ているものは、すでにモニタリング検査済みですが、スーパーマーケットいちいでは、さらに消費者の安心のため、2011年7月に食品用放射線測定器を導入し、2011年8月より測定の結果をWebサイト・店舗で公表しています。
- ・ こうした独自の取組により、一層の安心の提供に努めています。

水道水の安全性は どうなっているの？



福島県内の水道水の 放射性物質モニタリング検査結果

現在、浄水場出口および蛇口
いずれの地点の水道水からも
放射性ヨウ素および放射性セシウムは
検出されていません

(検出限界値1ベクレル/kg未満)



福島県 飲料水モニタリング検査

検索

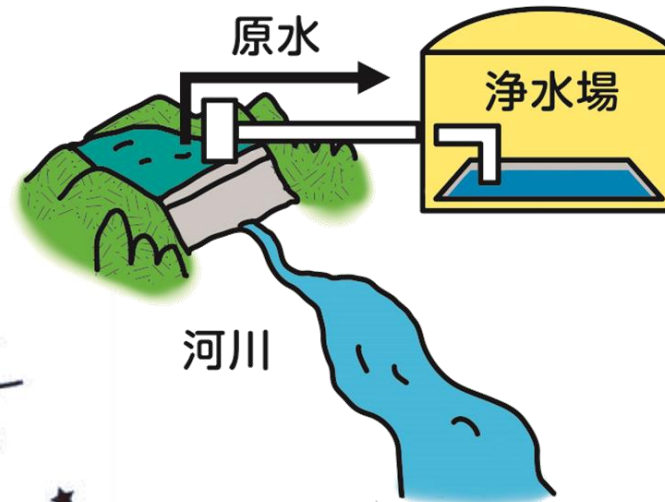


17

- 福島県では、浄水場出口の水および一般家庭の水道水（蛇口の水）の放射性物質モニタリング検査が実施されています。
- 2012年4月に設定された水道水中の放射性セシウムの管理目標値は、1kgあたり10ベクレルですが、その管理目標値を超えたことはありません。
- また、検出限界値1kgあたり1ベクレル未満で、より詳細な測定をしても、すべて不検出です。
- お住いの地域の水道水の検査結果がどうなっているのか、インターネットで調べてみましょう。

浄水のしくみ

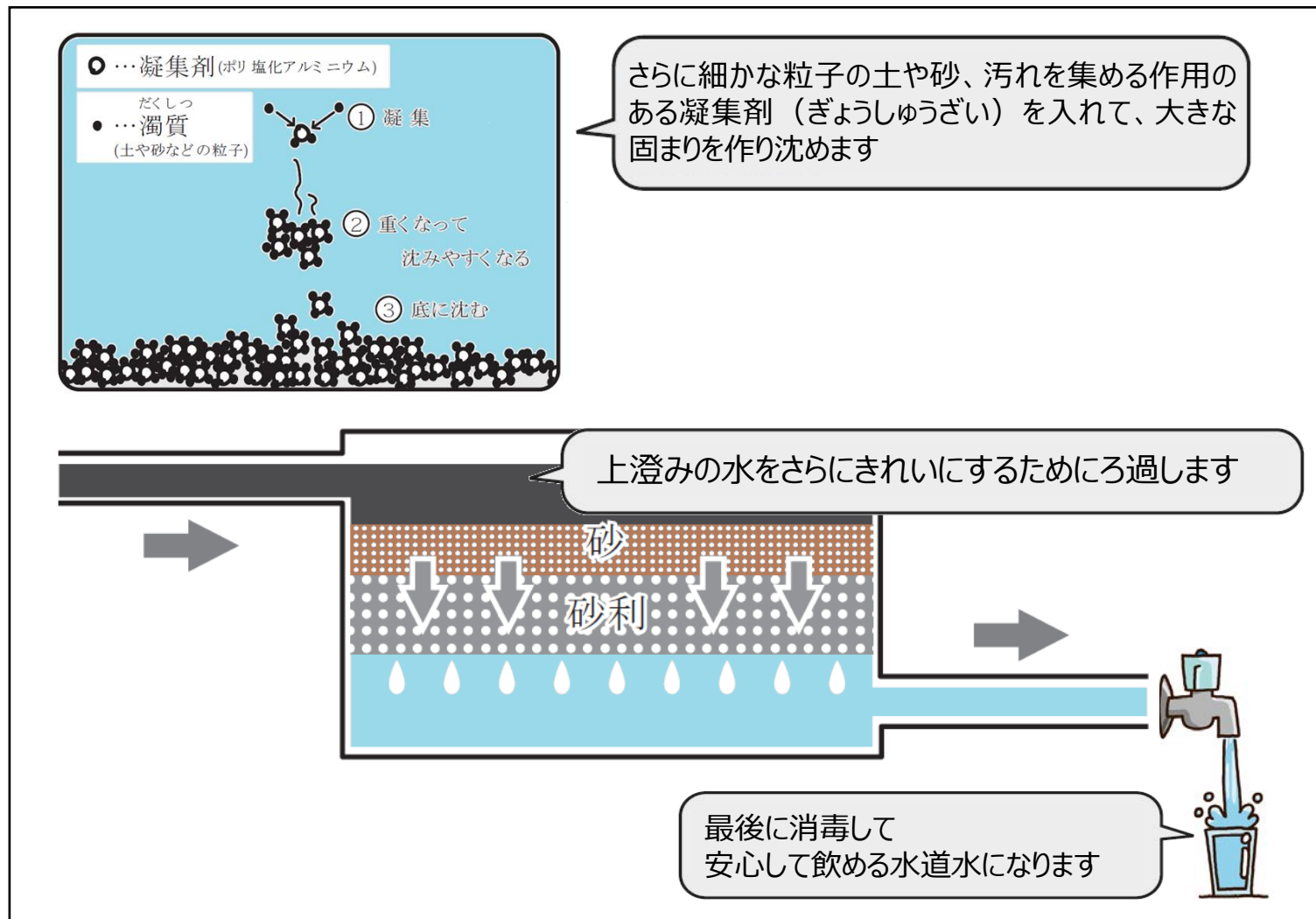
まずは、水道水のもとになる水（原水）を浄水場に引き込んで、大きな粒子の土や砂、汚れ、ゴミを落とします。
水源である河川水中には、土や砂、汚れが漂っているんです。



…放射性セシウム
たくしつ
…濁質（土や砂などの粒子）

放射性セシウムは、
土や砂に吸着する性質が
あるんですね！

- 水源である河川水中には、土や砂汚れが漂っているので、水道水のもとになる原水を浄水場に引き込む時に、大きな粒子の土や砂、汚れ、ゴミを落とします。
- 放射性セシウムは土や砂に吸着する性質があるので、この浄水の過程で一緒に除去されます。



19

- その後、さらに細かな粒子の土や砂、汚れを集める作用のある凝集剤を入れて、大きな固まりを作り沈めます。
- そして、上澄みの水を、さらにきれいにするため、ろ過し最後に消毒して安心して飲める水道水にします。
- もし、原水に放射性セシウムが含まれていたとしても、水そのものには溶け出していないため、浄水場の凝集、沈でん、ろ過という浄水過程で取りのぞけます。

※ 大雨などで水がにごった場合は、取水は行いません。

III.福島県産の食品について まとめてみよう！

ワークシート(まとめ)

Q1. 日本の食品中の放射性セシウムの基準値はどうなっているの？

食品群	基準値(Bq/kg) E U (欧州連合)	基準値(Bq/kg) 日本
飲料水	1,000	
牛乳	1,000	
一般食品	1,250	

Q2. 福島県では、お米に関してこれまで取り組んできた放射性物質の検査の名称を書いてみよう！

_____ 検査

Q3. 農産物の検査結果はどうなっているの？ インターネットで調べて書いてみよう！

米(玄米) : _____

キャベツ : _____

桃 : _____

20

・ 答え(例)

Q1. 飲料水10 牛乳50 一般食品100

Q2. 全量全袋検査

Q3. 米(玄米) : 25Bq/kg(測定下限値) 未満は〇〇点。25~50Bq/kgは〇点。51~75Bq/kgは〇点。75Bq/kg以上はゼロ。

キャベツ : セシウム134、137ともに検出せず。

桃 : セシウム134、137ともに検出せず。 など